






試料作製 “ワンポイントアドバイス”

径の大きい試料の機械埋込

埋込した試料が割れているのはなぜ？ 硬化していないのはどうして？
こんな問題を抱えていらっしゃいませんか？

- 埋込試料の大きさは埋込径の 80%を MAX にしましょう
- 加熱時間、冷却時間の設定を通常より長めにしましょう
- 上下のラムに付着している樹脂をきれいに剥がしてから埋込みましょう

	問題点	原因	対処法
	粒子が目立つ 硬化しない	<ul style="list-style-type: none"> ・加熱温度が低い ・加熱時間の不足 ・成型時の圧力不足 	<ul style="list-style-type: none"> ・加熱温度を上げる ・加熱時間を延長 ・埋込み圧を上げる
	中央部の膨張 軟らかい	<ul style="list-style-type: none"> ・加熱温度が低い ・加熱時間の不足 ・成型時の圧力不足 ・樹脂が古い 	<ul style="list-style-type: none"> ・加熱温度を上げる ・加熱時間を延長 ・埋込み圧を上げる ・新しい樹脂を使用する
	放射状の亀裂 割れ目	<ul style="list-style-type: none"> ・試料サイズが大きい ・試料が尖っている 	<ul style="list-style-type: none"> ・モールドサイズを大きく ・試料を小さくする ・試料の角を落とす

本件内容のビデオもご覧ください！

<http://www.buehler.com/Japan/buehler-news-room.php>

また、こんな問題、疑問を解決してほしい、というご要望がありましたら、
info.japan@buehler.com へ メールで送信ください。

ご相談内容によりトピックスしてご回答、もしくは個別にご対応します。

2016 Vol. 2 : 切断時の試料の方向と位置決め ～試料と機械にやさしい切断～